

番号	3-2-2	表題	アクティブ・ラーニングの視点を取り入れた社内研修の取組み	
内 容	<p>施工管理業務において、適切に工事受注者の指導や関係機関との調整を行うには、業務経験のみならず法令や施工技術など多岐に渡る知識が必要である。弊社においても、今後ベテラン社員の退職が見込まれており、将来にわたる安定的な業務運営には、事業を着実に推進できる社員の育成が不可欠となっている。これまで様々な社内研修を実施してきたが、多岐に渡る研修内容を深く理解し業務に活用できるよう、より効果的に実施していく必要があった。そこで、近年学校教育において着目されているアクティブ・ラーニングの視点を社内研修でも取り入れ、研修の企画・実施を行っており、本稿ではその取組状況について報告する。</p>			
キーワード	社内研修 アクティブ・ラーニング 人材育成 技術継承 ラーニングピラミッド			
処理区名		位置区分		
職種区分	土木	施策区分	効率化	
状態区分	調査 研究	新規性		
実施年度	令和元年度	全体期間		
担当部署	東京都下水道サービス株式会社 管路部 施工管理第二課			
発 表 履 歴	局内			
	局外			
調査方法	直営調査			
関連情報				